# ☆ バックアップについての注意点 ☆

自動バックアップの設定を行ったあと、データが正常に保管されているかについて、 必ず、定期的に確認してください。

順調にバックアップできていても、何らかの理由で、突然バックアップに失敗する 事態が想定されるためです。

■ 複数の場所や媒体に、定期的に保管することを強くおすすめします!

- 特に、同じ建屋内に保管していると、不慮の災害などで全てのデータが失われて しまう危険性があります。 また、ハードディスク障害・ウイルス・災害など、様々な要因によって破損や 消失の恐れもあります。 バックアップデータは、そんなトラブルに対する保険になります。
- 『クラウドバックアップ』サービスは、お預かりしたデータの安全を 100 % 保証 するものではありません。

データの消失についても同様です。

**必ず、ローカル側のバックアップと併用して**ご利用ください。

メインパソコンやサーバーで、ユーザーログオンのパスワードを変更した場合は、
 バックアップの設定をやり直してください。

パスワードが変更されると、バックアップに失敗するようになるためです。

(ローカル) デイリーバックアップ / 設定 1

## ★ローカル★ デイリーバックアップの方法

この(自動)バックアップは、**24 時間稼働しているサーバー機向け**です。(**デイリー、クラウド**ともに) SMS ソフトが完全に停止している深夜の時間帯に設定することを前提としています。

バックアップ設定作業は、メインのパソコン(データベースが入っているパソコン)で行ってください。 ★ 設定時刻は、デイリー → クラウド の順番で 登録するようお願いします。

**車** 車 要 下記設定後、初回バックアップ日時以降に『ログの表示』から『バックアップ成功』を 必ずご確認ください。失敗している場合は、サポートセンターまでご連絡ください。 ログで『バックアップ成功』が残されていない場合、正常にバックアップできていません。

バックアップは、①パソコンが起動していること ②弊社ソフトが終了していること が前提です。 データベースの入っているメインパソコンの電源を日々切る場合は、 上記①&②の時間帯を設けて、そこに含まれる『時刻』を設定するようお願いします。

メジャーバージョンアップをした際は、再設定が必要となります。
 《例》 Ver8 ⇒ Ver10 にアップデート
 ★ 再設定をしないと、バックアップが正常にとれません。ご注意ください!

### ■ <u>デイリーバックアップ設定方法</u>(ローカル)

■ データベース管理ツール	× 再起動 パージョン情報 終了	<ol> <li>データベース管理ツール→『デイリーバック アップ』のタブ を選択・表示します。</li> </ol>
設定 バックアップ・リストア デイリーバックアップ クラウド コマンド 定義ファイル		2 <u>コピー先フォルダ</u> :参照ボタン『…』を 使って『保存先のフォルダ』を入力します。
3 SQLサーバー名   ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		3 <u>SQL サーバー名</u> :空白のままで進めます。
Emergence Anticipation A	ВАТ ( <sup>†</sup> Ерб)	★ <u>SQL Server 有償版</u> を使用の場合 インスタンス名を入力します。 有償版でインスタンス名の登録を
時刻 2:10:00 🚼 実行時にはパスワードを要求される場合があります	スケジュラーに登録 スケジュラーから削除	していない場合は、 『MSSQLSERVER』と入力します。
ログの表示		④ 終了フラグ:何もしない <u>圧縮フラグ</u> :圧縮しない で進めます。
		<b>⑤『保存</b> 』をクリックします。
		<ul> <li>6 <u>スケジュール</u>:毎日</li> <li>時刻:実行する時刻</li> <li>を設定します。</li> </ul>
		<b>⑦『BAT 作成</b> 』をクリックします。
		⑧『スケジュラーに登録』をクリックします。

(ローカル) デイリーバックアップ/設定 2

⑨ Windwos スタートメニュー → (『W』の欄) Windows 管理ツール → タスクスケジューラ →
 タスクスケジューラ ライブラリをクリックします。

**10**『デイリーバックアップ』で右クリックをして、『プロパティ』を開きます。

🕑 ۶٫۶۶ گر۶ و		- 🗆	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)			
<ul> <li>● タスク スケジューラ (ローカル)</li> <li>&gt; タスク スケジューラ ライブラリ</li> <li>▲ OneDrive Standal 準備完了 1992/05/01 8:00 に起動 - トリガーされた後、1.00:00:00 ごとに無期限!</li> </ul>	操作 タスク スケジューラ ライブ	150	•
<ul> <li>9</li> <li>BlimCleaner Plus (… 準備完了 毎日 22:47 に起動</li> <li>USER_ESRV_SVC 準備完了 任意のユーザーのログオン時 - トリガーされた後、03:00:00 ごとに無期限</li> <li>User_Feed_Synchr 準備完了 毎日 21:37 に起動 - トリガーの有効期限は 2026/09/27 21:37:57 まで</li> </ul>	<ul> <li></li></ul>		
<ul> <li>● Liser Feed Synchr. 準備完了 毎日 12:08 に起動 - トリガーの有効期限は 2032/01/06 12:08:06 まで</li> <li>● デイリーパックアップ</li> <li>準備完了 毎日 2:10 に起動</li> </ul>	<ul> <li>ラスクのイクホート、</li> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	 タスクの表示 霍を無効にする	
全般     トリガー 操作     条件     設定     履歴       名前:     デイリーバックアップ     ^	<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>		•
場所: ¥ 作成者: SMS-NOTEPC¥Administrator 載明.	<ul> <li></li></ul>	ĥ	
	選択した項目		-
	<ul> <li>▶ 実行</li> <li>■ 終了</li> <li>● 無効化</li> </ul>		
- セキュリティ オブション	エクスポート ・ プロパティ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
Administrator ② ユーザーがログオンしているときのみ実行する 〇 コーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する く 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	「 1114 ? ヘルプ		

① 『● ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する (W)』にチェックを入れます。
 『 ☑ 最上位の特権で実行する (I)』にチェックが入っているか確認し、もし入っていなければ
 チェックを入れて、『OK』をクリックします。

🕒 デイリーバックア	ップ のプロパティ (ローカル コンピューター)	×
全般 トリガー	操作条件設定履歴	
名前(M):	デイリーバックアップ	
場所:	¥	
作成者:	SMS-NOTEPC¥Administrator	_
-セキュリティ オブ		
タスクの美行時 Administrator	に使うユーサー アカワンド	
	エーリーまたはクループの変更(の)…	
	1クオンしているとざのみ美行する(R)	
	19オンしているかどうかにかかすり9美(19る(W)	
	を1#14しない(VP) (タスクルアクセスできるのはローカル コフビューター リワースのみ)	
	が確 ("美行する(U)	
□ 表示しない(E	) 構成(C): Windows Vista™, Vindows Server™ 2008	~
	OK キャンセ	μ

(ローカル) デイリーバックアップ/設定 🕄

アカウントパスワードを入力し、
 『OK』をクリックして完了します。

(不要な場合もあります)

タスク スケジューラ		?	×
		4	
このタスクを実行するユ	ーザー アカウント情報を	入力してく	だざい。
ユーザー名 <b>(U)</b> :	2 Administrator		×
パスワード <b>(</b> P <b>)</b> :	•••••		
	12 V	) +7)	セル

以上で、デイリーバックアップ(ローカル)設定は終了です。

初回のバックアップが成功しているかどうか、必ずご確認ください。 その後の運用中も、定期的にログを確認するようお願いします。 不測の事態により、ある時からバックアップが失敗し始めるということが起こり得るためです。

### ■ <u>ログの確認方法</u>

上記設定後、初回バックアップ日時以降に『ログの表示』から『バックアップ成功』を 必ずご確認ください。失敗している場合は、サポートセンターまでご連絡ください。 ログで『バックアップ成功』が残されていない場合、正常にバックアップがとれていません。

### ▼ <u>データベース管理ツール / デイリーバックアップ</u>(ローカル)

ぽ データベース管理ツール	×
再起	動 バージョン情報 終了
設定 バックアップ・リストア デイリーバックアップ クラウド コマンド	<
定義ファイル コピー先フォルダ D:¥Backup	2022/01/05 17:34:36, ///// 2022/01/05 17:34:36, ///// BBackup /////, Ver = 10.0.20.701, Type = 0, 7-Zip = False 2022/01/05 17:34:40, バックアップ成功
SOLサーバー名       終了フラグ       何もしない       F2(なつラグ)	2022/01/06 09:22:56, ///// 2022/01/06 09:22:56, ///// BBackup ////, Ver = 10.0.20.701, Type = 0, 7-Zip = False 2022/01/06 09:23:00, バックアップ成功 2022/01/06 09:33:06, /////
日本語 BATと25ジュラー	2022/01/06 09:33:06, ///// BBackup ///// Ver = 10.0.20.701, Type = 0, 7-Zip = False 2022/01/06 09:33:06, バックアップ成功
スケジュール     毎日     ✓       時刻     2:10:00     ↓	<sup>b</sup> プジ この <b>3行表示のログ</b> で
実行時にはパスワードを要求される場合があります。 スパ	<sup>が</sup> 『バックアップ成功』 を確認します。
ログの表示	

(ローカル) デイリーバックアップ/設定 4

#### ■ <u>デイリーバックアップが成功しない場合</u>

#### ◆ <u>サーバー機のログオン時のパスワードを設定していない時の対処方法</u>

【Windows server 2008 以降の場合】

前々ページ 🕦 で、以下のように設定してください。

『 • ユーザーがログオンしているときのみ実行する (R)』に変更してチェックを入れ、 『OK』をクリックします。

(『**2 最上位の特権で実行する (I)**』のチェックは、そのまま)

	③ デイリーバックアップ のプロパティ (ローカル コンピューター)	×
	全般 トリガー 操作 条件 設定 履歴	
	名前(M): デイリーバックアップ	
	場所: ¥	
	作成者: SMS-NOTEPC¥Administrator	
こちらに	説明(D):	
チェックを		
入れる		
<u> </u>		
	タスクの実行時に使うユーザーアカウント:	
	Administrator ユーザーまたはグループの変更(U)	
	● ユーザーがログオンしているときのみ実行する(R)	
	○ ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する、*/)	
	パスワードを保存しない(P)(タスクがアクセスできるのはロースリュンピューター リソースのみ)	
	☑ 最上位の特権で実行する(1)	
	□ 表示しない(E) 構成(C): Windows Vista™, Windows Server 1008	-
	OK キャンセノ	٧

この設定でも正常にバックアップがとれない場合は、サポートセンターまでご連絡ください。

#### ■ デイリーバックアップの『コピー先フォルダ』について

◆ 設定した『コピー先フォルダ』には、『曜日』ごとのフォルダ(Sun / Mon / Tue / Wed / Thu / Fri / Sut) が自動で作成され、最新のバックアップデータで、上書き(保存)されていきます。



(ローカル) デイリーバックアップ/設定 5

#### ■ <u>デイリーバックアップ設定項目について</u>

- 1. <u>終了フラグ</u> <u>
  終了フラグ</u> 「
  もしない 「
  もしない Windows終了 再起動
  - ④ 何もしない バックアップ終了後、何もしません。
  - ⑧ Windows 終了 バックアップ終了後、パソコンの電源が 自動的に切れます。
  - ② 再起動 バックアップ終了後、パソコンが 自動的に再起動します。
- <u>E縮フラグ</u>
   <u>E縮フラグ</u>
   <u>E縮しない</u>
   <u>E縮しない</u>
   <u>E縮しない</u>
   <u>ITたスケジュラー</u>
   (A) E縮しない
   バックアップデータをE縮しません。
   (B) E縮する
   バックアップデータをE縮します。(zip 形式)
- 3. スケジュール設定 スケジュール 毎日 ~ 時刻 毎日 システム起動時 ログオン時 実行時にはパスワードを要求される場合があります
  - ④ 毎日 毎日、指定した時刻にバックアップ処理を行います。
  - (B) システム起動時 メインパソコンの起動時に、バックアップ処理を行います。
  - ② ログオン時 メインパソコンで、ユーザーがログオンした時に バックアップ処理を行います。

これはおすすめしません。 パソコンを起動した時だけでなく、電源が入っていても ログインの度に、バックアップ処理が走ります。

クラウドバックアップ/設定 🕦

## クラウドバックアップの方法

クラウドバックアップは、ローカルの『デイリーバックアップ』と<mark>併用してのみ使用可能</mark>です。

バックアップ設定作業は、メインのパソコン(データベースが入っているパソコン)で行ってください。 ★ 設定時刻は、デイリー ⇒ クラウドの順番で 登録するようお願いします。

下記設定後、初回バックアップ日時以降に『ログの表示』から『アップロード成功』を 重 必ずご確認ください。失敗している場合は、サポートセンターまでご連絡ください。 要 ログで『アップロード成功』が残されていない場合、正常にバックアップできていません。

バックアップは、①パソコンが起動していること ②弊社ソフトが終了していること が前提です。 データベースの入っているメインパソコンの電源を日々切る場合は、 上記①&②の時間帯を設けて、そこに含まれる『時刻』を設定するようお願いします。

メジャーバージョンアップをした際は、再設定が必要となります。 《例》 Ver8 ➡ Ver10 にアップデート ★ 再設定をしないと、バックアップが正常にとれません。ご注意ください!

■ クラウドバックアップ設定方法 ★本画面では『随時』のクラウドバックアップが できます。(『曜日』別フォルダに、上書き保存) 🏨 データベース管理ツール Х 定期的に自動バックアップするためには、 再起動 バージョン情報 終了 1 B 次ページの『スケジューラ登録』が必要です。 設定 バックアップ・リストア チャリーバックアップ クラウド コマンド 3 -認証- データベース管理ツール→『クラウド』の 確認 2 パスワード タブを選択・表示します。 ▲ つうウドバックアップ クラウド共通 2 認証:『ID』・『パスワード』を入力します。 こちらはテスト用です スケジュラーへの登録をお勧めします 🗌 7-Zip 使用 (↑保守契約の『ユーザ | D』・『パス チェックされると、デイリーバッ クアップでコピーされたデータ を圧縮してアップします ワード』) アップロード FTPリストの表示 『確認』をクリックします。 4 ログの表示 ④ 認証されると、『クラウドバックアップ』と 『クラウドダウンロード』の機能を使用できる クラウドダウンロード Α ようになります。 曜日 月~ ダウンロード 🧲 🗆 7-Zip 使用:チェックを入れると、 データを<mark>圧縮</mark>してアップ ロードします。 ★ このチェックボックスはテスト用です。

◆ クラウドデータの『ダウンロード』方法 【万が一の復旧時のみご使用ください】

**▲『曜日**』を選択して、『ダウンロード』をクリックします。 表示される『フォルダの参照』画面で、保存先を指定して『OK』をクリックします。 ★『ダウンロード』だけでは、イチローにはデータが反映されません。 B の作業へ。

B『ダウンロード』したデータの『リストア』は、『バックアップリストア』タブから操作します。

クラウドバックアップ/設定 2

■ <u>スケジューラ登録手順</u>(クラウドバックアップ)

 Windwos スタートメニュー → (『W』の欄 ) Windows 管理ツール → タスクスケジューラ → タスクスケジューラ ライブラリで、画面右側の『タスクの作成』をクリックします。

🕑 タスク スケジューラ		- 🗆 X
ファイル(F) 操作(A) 表示(V)	ヘルプ(H)	
🖛 🏟 🞽 📰 💽 🗊		
	名前 状態 トリガー ^	操作
> 0 9 80 80 20 20 20 71 759	🕒 OneDrive Standal 準備完了 1992/05/01 8:00 に起動 - トリガーされた後、1.00:00:00 ごとに無期限	タスク スケジューラ ライブラリ 🔺
	🕒 SlimCleaner Plus ( 準備完了 毎日 22:47 に起動	◎ 基本タスクの作成
	④ USER_ESRV_SVC 準備完了 任意のユーザーのログオン時 - トリガーされた後、03:00:00 ごとに無期限	🐌 タスクの作成 ) 🚺
	Buser_Feed_Synchr 準備完了 毎日 21:37 に起動 - トリガーの有効期限は 2026/09/27 21:37:57 まで     Automatical Synchr 準備完了 毎日 21:37 に起動 - トリガーの有効期限は 2026/09/27 21:37:57 まで	タスクのインボート
	○ 0ser_reed_synchi 年福元 」 毎日 1200 に起動 - トリリーの有効期限は 2052/01/06 12:00:06 よで ● デイリーパックアップ 進備完了 毎日 2:10 に起動	国内 実行中のすべてのタスクの表示
		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		● 新しいフォルダー
	名前: デイリーバックアップ ヘ	<u>ま</u> テ
	場所: ¥	
	作成者: SMS-NOTEPC¥Administrator	
	I兑印月:	<u>ر بر</u> ہ ۲
		選択した項目
		▶ 実行
		■ 終了
		➡ 無効化
		エクスポート
		④ プロパティ
	- ゼキュリティ オノンヨン	
	Administrator	
	ユーザーがログオンしているときのみ実行する     エーザーがログオンしているときのみ実行する     マーボーがログオンしているときのみ実行する     マーボーがログオンしているときのみ実行する     マーボーがログオンしているときのみ実行する     マーボーがログオンしているときのみ実行する     マーボーがログオンしているときのみ実行する     マーボーがログオンしているときのみ実行する     マーボーがログオンしているときのみます     マーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボー	
	↓ 「 ノーサーカー10オフレ(しるがどうか)(かかねつらす美行する ************************************	

- 2 『タスクの作成』 画面: 『全般』 タブで、 『名前 (M)』を『クラウドバックアップ』とします。
- ③ □ ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する (W)』にチェックを入れます。
   □ 最上位の特権で実行する (I)』にチェックが入っているか確認し、もし入っていなければ
   チェックを入れて、『OK』をクリックします。

(1) タスクの作成	×
全般・リガー操作条件 設定	
<ol> <li>名前(M): クラウドバックアップ</li> </ol>	
場所: ¥	
作成者: SMS-NOTEPC¥Administrator	
[税明( <u>D</u> ):	
「セキュリティ オプション」	
タスクの実行時に使うユーザー アカウント:	
SMS-NOTEPC¥Administrator ユーザーまたはグループの	の変更(山)…
○ ユーザーがログオンしているときのみ実行する(R)	
📃 🔵 ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する(w)	
3 🗌 パスワードを保存しない(P) (タスクがアクセスできるのはローカル コンピューター リソース	(ወው)
□歳上位の特権で実行する(□)	
□ 表示しない(E) 構成(C): Windows Vista™, Windows Server™ 2008	~
ОК	キャンセル

クラウドバックアップ/設定 🚯

④『タスクの作成』画面:『トリガー』タブ→左下『新規(N)』をクリック→『新しいトリガー』画面を開き、 項目を設定して『OK』をクリックします。



⑤『タスクの作成』画面:『操作』タブ→左下『新規(N)』をクリック→『新しい操作』画面を開き、項目を 設定して『OK』をクリックします。

★ご注意:データ容量が4GBを超える場合 圧縮してからバックアップするために、



クラウドバックアップ/設定 4

⑦アカウントパスワードを入力し、
 『OK』をクリックして完了します。

(不要な場合もあります)

タスク スケジューラ	? ×
	GET .
このタスクを実行するユ	ーザーアカウント情報を入力してください。
ユーザー名 <b>(U)</b> :	🔮 4S-NOTEPC¥Administrator 🗸
パスワード(P):	•••••
	6 ОК #+>/tл/

以上で、クラウドバックアップ設定は終了です。

初回のバックアップ(アップロード)が成功しているかどうか、必ずご確認ください。 その後の運用中も、定期的にログを確認するようお願いします。 不測の事態により、ある時からバックアップが失敗し始めるということが起こり得るためです。

■ <u>ログの確認方法</u>

上記設定後、初回バックアップ日時以降に『**ログの表示』から『アップロード成功**』を 必ずご確認ください。失敗している場合は、サポートセンターまでご連絡ください。 **ログで『アップロード成功』が残されていない場合、正常にバックアップがとれていません**。

### ▼<u>データベース管理ツール/クラウド</u>

᠍ データベース管理ツール		×		
	再起動 バーシ	ヨン情報 終了		
設定 バックアップ・リストア デイリーバックアップ クラウド コマンド		🔡 ログの表示	- 0	×
記証	確認 クラウド共通 つ 7-Zip 使用 チェックされる、テ クアップアユピーを対 を圧す。してアップし	2022/01/06 11: 2022/01/06 11: 2022/01/06 11: 2022/01/06 11: 2022/01/06 11: 2022/01/06 11:	27:52, ///// 27:52, ///// BCloud /////, Ver = 10.0.20.701, Type = 1, 7-Zip = False 27:53, 圧縮開始 28:03, アップロード開始 28:05, アップロード成功 この6行表示のログで 『アップロード成功』 を確認します。	
		.:		

この設定で正常にバックアップがとれない場合は、サポートセンターまでご連絡ください。

デイリー・クラウドバックアップ/アプリ使用の方法 ①

## デイリー・クラウドバックアップ/アプリ使用の方法

この(自動)バックアップは、**24 時間稼働しているサーバー機向け**です。(**デイリー、クラウド**ともに) SMS ソフトが完全に停止している時間帯に設定することを前提としています。

 デスクトップ画面の右下部に タスクバーの『∧』のマークをクリックして 『クラウドセットアップ』というアプリが 常に立ち上がっているかを確認します。



2 1 <u>に表示のない場合</u>

 $\rightarrow$ 

Windwos スタートメニュー → (『あ』の欄) エスエムエス → クラウドセットアップ とクリックして 『**クラウドセットアップ』を起動**します。

(『はい』または『いいえ』を選択するメッセージ が表示された場合は、『はい』をクリックします)

に表示されるようになります。

 デスクトップ画面、右下部に格納された
 『クラウドセットアップ』アイコンを ダブルクリックして
 『クラウドセットアップ』画面を開きます。

④『設定』タブを選択・表示します。

⑤ 『基本設定』ボタンをクリックし
 <u>次ページ</u> ⑥ の『基本設定』画面を開きます。



デイリー・クラウドバックアップ/アプリ使用の方法 2



以上で、『**クラウドセットアップ』アプリを使用**しての、バックアップ設定は終了です。

- ★『産廃イチロー』などの SMS ソフトが立ち上がっていると、失敗します。 バックアップ時刻には、必ず、全てを閉じるようにしてください。
- ★『スクリーンセーバー』や『スリープモード』でも失敗します。 それらは<mark>解除</mark>しておいてください。
- ★『クラウドセットアップ』アプリが閉じられていると、バックアップ処理自体が行われません。 常に立ち上げた状態(<u>前ページ</u> ①)にしておいてください。

#### ■ メール送信設定

『デイリーバックアップ』と『クラウドバックアップ』の状況を、メールでお知らせする設定が できます。

データベース管理ツール → 『コマンド』のタブ を選択・表示します。

🏽 データベース管理ツール	×
再起動 パージョン情報	そ 終了
設定 バックアップ・リストア デイリーバックアップ クラウド コマンド	
SMTP サーバ smtp.sms-corp.net       アカウント xxx-xxx@sms-corp.net       アカウント *********       ポート       587	
送信元 xxx-xxx@sms-corp.net 送信先 zzz-zzz@gmail.com	
日 Soleatin 日 ア ルをと言う。 日 弊社のSMTPを使用する 3 4 5	
SQL Server	
構成マネージャー (2014)	
Management Studio (2014)	
構成マネージャー (2017) Management Studio (2017)	
	.::

2 『メール送信』の各項目に、情報を登録します。

<u>SMTP サーバ</u>	メールソフトで設定している情報を登録
<u>アカウント</u>	メールソフトで設定している情報を登録
<u>パスワード</u>	メールソフトで設定している情報を登録
<u>ポート</u>	メールソフトで設定している情報を登録
送信元	(差出人)送信元として設定したいアドレス(存在しないアドレスでも可)
<u>送信先</u>	(宛先)送信をしたいメールアドレス

- 3 『 ノメールを送信する』にチェックを入れます。
- ④『<mark>保存</mark>』をクリックします。
- ⑤『送信のテスト』をクリックして、正常にメールが受信できるかどうか確認してください。 正常に受信できれば、設定完了です。
- ★『デイリーバックアップ』、『クラウドバックアップ』が正常に設定されていることが前提です。 片方だけの設定でも、メール機能は使用できます。

手動バックアップ/手順 🔒

## 手動バックアップの方法

手動でのバックアップは、メインのパソコン(データベースが入っているパソコン)で行ってください。 必ず、全てのパソコンで弊社ソフトが終了している状態で作業してください。

■ <u>手動バックアップ手順</u>

データベース管理ツール→『バックアップ・リストア』のタブ を選択・表示します。

★ 『データベース管理ツール』の起動方法

Windwos スタートメニュー  $\rightarrow$  (『あ』の欄)エスエムエス  $\rightarrow$  データベース管理ツール 10 『ユーザーアカウント制御』の画面が表示されたら『はい』をクリックして進めます。

🏨 データベース管理ツール				×		
		再起動	バージョン情報	終了		
設定 バックアップ・リストア ディリ	ーバックアップ クラウド コマンド					
	3					
☑ SQL Server ⑪停止	バックアップ					
	リストア(元に戻す	)				
設定ファイル						
☐ Ver6 以前	バックアップ					
□ 上書き確認する	リストア〈元に戻す	)				
*実行する前に、すべての弊社ソフトを終了させておいて下さい						
				.::		

2 『☑ SQL Server の停止』にチェックを入れます。

3 『バックアップ』をクリックします。

# ご注意!! ★『リストア (元に戻す)』をクリックしないようご注意ください。 誤って古いデータに戻してしまう恐れがあります。

手動バックアップ/手順 2

④『フォルダーの参照』画面で、保存先を選択して『OK』をクリックします。

★ 事前にフォルダを作成しておいてもよいですが、この画面でも『新しいフォルダーの作成』 をクリックしてフォルダを作成することができます。

フォルダーの参照	×
バックアップするフォルダを指定して下さい。	
ニー デスクトップ	^
> 🤱 nakamurassd	
✓	
> 🧊 3D オブジェクト	
> 🚽 ダウンロード	
> 🔜 デスクトップ	
> 🗮 F#1X7F	
> 📰 ピクチャ	
> 🔜 ビデオ	
> 🎝 ミュージック	
<pre></pre>	>
新しいフォルダーの作成(M) O	K キャンセル
📭 19% 完了	- 🗆 X
1 個の項目をコピー中: DB から test	
19% 完了	II ×

⑤ 『ファイルをバックアップしました。』と表示されたらバックアップ成功です。
 『OK』をクリックして終了します。

○ 詳細情報



手動バックアップ/手順 🕄

6 保存先のフォルダを開いて、バックアップデータを確認します。

★以下の2つのファイルが存在していて、同じ更新日時であることで、バックアップの成立が 確認できます。

- sms\_db.mdf
- sms\_db\_log.ldf

片方のファイルが存在しなかったり、更新日時が違ったりする場合は、バックアップとして 成立していません。ご注意ください。

🛃 🚽   test			_	
ファイル ホーム 共有 表示	t			^ ?
オ レーション クイック アクセス コピー 貼り付け  にビン留めする クリップボード	<ul> <li>         移動先 ▼ × 削除 ▼      <li>         回 コピー先 ▼ ■ 名前の変更      <li>         整理     </li> </li></li></ul>	■ 「□ 新しい フォルダー 新規	עריין באיז אין דער	選 捉
$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow $	√ Ū ✓	testの検索		
^	名前 更	新日時	種類	サイズ
📌 クイック アクセス	💷 sms.db.mdf 20	23/07/14 8:05	SOL Server	5 455 872 KB
🔜 デスクトップ 🖈	sms_db_log.ldf 20	23/07/14 8:05	SQL Server	7,616 KB
🖊 ダウンロード 🛛 🖈 💺				.,
🚆 F#1X7F 🛛 🖈				
📰 ピクチャ 🛛 🖈 🔒				
2個の項目				

#### ■ バックアップデータを圧縮して保管する場合の注意点

データのサイズが 4 GB を超える場合は、7-Zip という圧縮形式が必要です。
 通常の zip 圧縮では、データが正常に圧縮できず壊れてしまいます。
 上記 ⑤ の例では、5,455,872KB(約 5.4GB)となるため、7-Zip での圧縮が必要です。



】 Windwos スタートメニュー →(『M』の欄)Microsoft SQL Server 0000 → 『<mark>SQL Server 0000 構成マネージャー</mark>』を開きます。

※『0000』には、SQL Server のバージョンが入ります。 《例》2017 等

2『SQL Server (●●)』を右クリックして、『停止』をクリックします。



『●●』には、ユーザー設定の独自の『**インスタンス名**』が入ります。

『データベース管理ツール』の『設定』タブの項目、『サーバー設定』 『サーバー名』の『¥』の右側が『インスタンス名』です。

★ 下の例では『SMSDB』が『インスタンス名』に該当します。

📳 データ/	ヾース管理ツール						×
					再起動	バージョン情報	終了
設定	バックアップ・リストフ	7 デイリーバックアップ	クラウド	אעדב			
	○ データベースをローカルコンピューターで使用する						
○ データベースをネットワーク経由で使用する(ドメイン 使用)							
● データベースをネットワーク経由で使用する(ワークグループ 使用)							
ť	ーバー設定 サーバー名	192.168.111.11	1	¥sm	SDB		

SQL Server <mark>無償版</mark>の場合は『SQLEXPRESS』です。

有償版か無償版を判断する方法として、この『インスタンス名』で確認できます。

データのバックアップ方法	動バックアップ/ SQL Server	有償版使用時 🕗				
<b>3</b> SQL Server を停止させた後、 <mark>■ 手動バック7</mark>	<mark>?ップ手順</mark> の <b>1)</b> から進めてください。					
④ バックアップが完了したら、『SQL Server 00 『SQL Server (●●)』を右クリックして『	<b>00 構成マネージャー</b> 』を再度開き、 <mark>]始</mark> 』をクリックします。					
👼 Sql Server Configuration Manager						
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)	ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)					
<ul> <li>SQL Server 構成マネージャー (ローカル)</li> <li>SQL Server のサービス</li> <li>SQL Server ネットワーク構成 (32 ビット)</li> <li>SQL Native Client 11.0 の構成 (32 ビット)</li> <li>SQL Server ネットワークの構成</li> <li>SQL Native Client 11.0 の構成</li> </ul>	名前 SQL Server Integration Services 14.0 SQL Server Analysis Services (SMSDB) SQL Server (SMSDB) 開始(S) 庐止(O) 一時停止(P)	状態 停止 停止 停止 停止 実行中				
ご注意!! ★ バックアップ終了後に、この『開始』操作 ご注意ください。	Fを行っておかないと、弊社ソフトが <b>起</b>	己動しません。				